

伸縮自在のコンテナ台車で 各種コンテナにフィット

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産対応



業務内容 伸縮自在の コンテナ台車

ルート工業は、コンテナ台車の専門メーカー。自社ブランド商品として伸縮機能（実用新案）を持つ「ルートボーイ」を展開する。コンテナボックスに合わせて台車の大きさを調整して利用できるのが特徴。同社は金物加工全般からスタート。より付加価値の高い商品として開発したのが「ルートボーイ」であり、発売から約30年がたつ息の長い商品となっている。

強み あらゆる コンテナサイズに対応

ルートボーイはボルト・ナットにより、10mmピッチでサイズを調整でき、各種サイズのコンテナに対しジャストサイズで台車を利用できる。コンテナはサイズがまちまち。コンテナに合わせて台車を作っているのはコストがかさむため、台車とコンテナのサイズが合っていないのは、当たり前だった。とはいえず、サイズが違うとやはり使いにくい。そこで、自社商品であったキャスターを生かした伸縮自在のコンテナ台車開発に至ったという。2代目の中村泰久社長は「ユーザーの利便性や満足度を追求した結果が、自社商品の開発につながったと思う」と説明する。

商品力 豊富なラインアップ

コンテナ台車は各種の製造現場の工場で使用される事が多い。仕掛かり部品の一時保管にも使われる事もあり、耐荷重、耐久性も求められる。耐荷重

は150kg、200kg、300kg、500kgに対応する。また、台車の使用状況に対応するためスチールから、樹脂、アルミ、ステンレス製をそろえ23機種238品番ある。台車の要となる、キャスターは改良を重ね最適な形状を追求し、誤差±0.1mmの精度でカシメることにより、強度と品質を安定させている。また、ルートボーイは、ばらした状態で発送、ユーザーが組み立てるのが基本。このため、台車の一部が壊れても、キャスターなどパーツを交換すれば長く使用できる。



台車の素材も豊富

今後の展望 良いモノだから世界に

海外展開も検討中。中村社長には「ルートボーイは本当に良いモノだから世界中に知ってほしい」という思いがある。ただ、海外展開は、知的財産や模倣対策などを行った上での展開になる。また実用本位だった台車にデザイン性の付与を考えているが、海外展開をにらんだコンテナ台車のデザインを考える必要がある。現在は製造業での利用が圧倒的に多いが、オフィス、倉庫での活用も促進し、まず国内市場を深耕する。

COMPANY PROFILE ルート工業株式会社

大阪25



先代が創業した橋本金物製作所において金物加工全般からスタート。キャスターの下請け加工から、キャスターの自社商品、キャスターの製造技術を生かした伸縮機能付きコンテナ台車「ルートボーイ」を開発した。優れたものづくりが認められ2010年には東大阪ブランドに認定された。

日本で唯一のコンテナ台車専門メーカー。
自社ブランド「ルートボーイ」を全国展開しています。



代表取締役 中村 泰久さん

■主な事業内容
コンテナ台車「ルートボーイ」(伸縮キャリア)の製造販売

■主な取引先(納入先)
自動車・電機・食品製造業・流通業・物流センター

住所 / 〒577-0835 東大阪市柏田西 2-14-41
TEL / 06-6727-8554
FAX / 06-6736-2363
創業 / 昭和38年4月
設立 / 昭和45年6月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 6名

<http://www.routeboy.co.jp>